

日	月	火	水	木	金	土
1 一般イベント 「練馬ふるさと紙芝居 上演会」	2 休館日	3	4 よみきかせ ブックスタート おしゃべりタイム	5	6 あかちゃんおはなし会 10代向け学習席開放	7 地域イベント 「シンクエシカル パークデイ 2026」
8	9	10	11 よみきかせ ブックスタート おしゃべりタイム	12	13 10代向け学習席開放	14 ブックスタート
15	16 休館日	17	18 おはなし会 ブックスタート おしゃべりタイム	19 児童イベント 図書館利用者向け 託児サービス	20 あかちゃんおはなし会 10代向け学習席開放	21
22	23 休館日	24	25 よみきかせ ブックスタート おしゃべりタイム	26	27 10代向け学習席開放	28 ブックスタート
29	30 休館日	31				

おはなし会・本の展示

「シンクエシカルパークデイ2026」へ出張します

地域イベント



街の中心にある石神井公園で、2022年から毎年3月に「エシカル」をテーマとした地域イベントが開催され、今年で5回目を迎えます。「エシカル(ethical)」とは、「倫理的な・道徳的な」の意で、近年は「エシカル消費」「エシカルファッション」といった言葉で、地球環境や人、社会への配慮を踏まえた選択や行動を指す場面で広く使われています。実は私たちの住む街にはすでに「エシカルな人々」がたくさんいます。そんな人々が集まり、街の暮らしや自然について考えることを目的としたイベントです。参加するのは、街のコミュニティスペースや福祉事業所、緑や美術に携わる団体の展示やワークショップ、地域の飲食店による出店、ステージでは合唱やおはなし会も行われます。

石神井図書館は、2023年からおはなし会と本の展示で参加しています。また、ステージの参加者が行う、リサイクル絵本のよみきかせに本の提供を行っています。おはなし会では、「たべもの」に関する大型絵本、紙芝居などのよみきかせや、みんなで一緒に楽しめるパープサート、エプロンシアターと盛りだくさんの内容で行います。本の展示は、会場内に「エシカル図書館」と題した図書館ブースを設置し、イベントの出店者にちなんだ本や、街や自然について考えるきっかけになる本を展示します。自然豊かな公園で、私たちの街のことを一緒に考えてみましょう。春のお散歩がてらにどうぞお立ち寄りください♪



日時：令和8年3月7日(土)予備日8日(日) 会場：石神井公園 野外ステージエリア
※石神井図書館のおはなし会は午後1時～1時30分、本の展示は午後1時～4時



パスファインダー(Pathfinder)とは？

皆さんは『パスファインダー』という言葉をご存知ですか？ ご存知の方には釈迦に説法ですが、なじみのない方にもぜひ活用していただきたく、ご案内いたします。

パスファインダー(Pathfinder)とは、道(path)を見つける人finderという意味があり、あるテーマについて調べ物をする際に、参考になる資料や調べ方、図書館で提供できる図書のリストなどをまとめた冊子です。石神井図書館では地域にゆかりのある作家についてのパスファインダーを作成し、配布しております。昭和初期から戦後にかけて、石神井・上石神井周辺には多くの作家や文化人が住んでいました。彼らは檀一雄を中心に互いに交流し、あるいは先住の誰かを頼りに移り住み、石神井地域の文化的イメージを形づくりました。それぞれの作品や日記の中にも石神井地域が舞台として登場します。現存していませんが、当時石神井公園畔に存在した石神井ホテルでは多くの文士たちが逗留、居住し執筆活動をしていたとも言われています。

その文士の中から当館でパスファインダーを作成・配布しているのは、檀一雄(1912～1976)、五味康佑(1921～1980)、庄野潤三(1921～2009)、草野心平(1903～1988)の4氏です。石神井の文学、文化に親しみたい方は、ぜひこのパスファインダーを手に取り、地域に息づく文士たちの世界へと最初の1歩としてご活用ください。調べるほどに数々の面白エピソードにも触れられることでしょう。今年度については鋭意作成中ですのでお楽しみにしてください。



青少年展示のおすすめ

青少年図書



なんとなく疲れてるなーと思ったときに読んで欲しい

『西の魔女が死んだ』 梨木香歩 / 著 新潮文庫

不登校の中学生の女の子が主人公ですが、その子のお祖母ちゃんが西の魔女と呼ばれている人。その魔女と1カ月、魔女になるための修行をしながら暮らす、というお話です。この魔女の修行というのは、特段特別なことをするわけではなく(私は最初、ファンタジーな修行をするのかと思っていました)、生きるために大切なことをやさしく教えてくれるという内容です。西の魔女の生活は現代社会に慣れきっている者にはとても真似できないような丁寧な生活で、自然豊かで美しく描かれています。梨木香歩さんの約30年前に出版された作品ではあるものの、主人公の年代ならではの悩みや葛藤は現代の10代にも通じるものがあるように思いました。自分で決めること、選んでいくことというのは大人になった今でも出来ないこともあります。自分の幸せを決めるのはいつだって自分でいたいなと思いました。そんなことを感じさせてくれる本です。(石神井図書館スタッフF.)



3月のピックアップ展示

令和8年2月25日(水)～令和8年3月22日(日)

青少年展示 「映像化された作品たち 青少年編」



一般展示 「しめくくる」



児童展示 「めをさますころ はるがいっぱい」



階段ギャラリー 「シンクエシカルパークデイ」展

